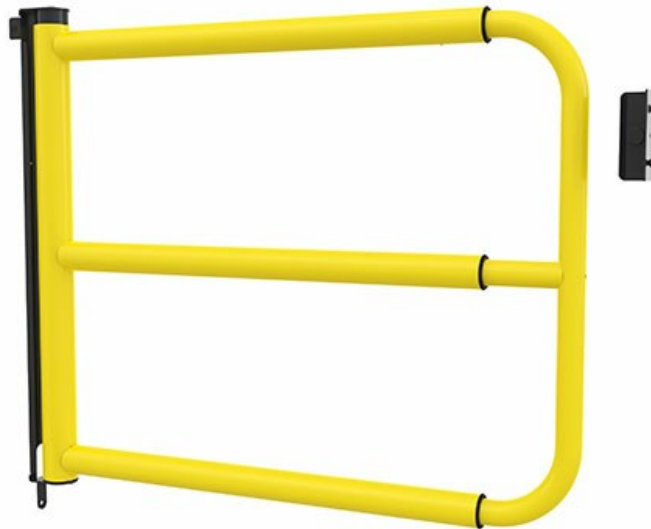


自動閉鎖式スイングゲート

AxelentのX-Rail落下防止システムには、自動閉鎖機構付きの幅調整可能なゲートを用意しています。このゲートは、プラットフォームや通路へとつながる階段やはしごの前に設置することを想定しています。階段やはしご側からアクセスする際、作業者がゲートを押し、プラットフォーム側に開け、通過後はゆっくりと自動で閉まり、落下防止として機能します。

開口寸法は、テレスコピックバーにより690～1210mmの範囲で簡単に調整可能です。ゲートは特別仕様の梱包で、完成品として組み立て済みの状態で納品されます。X-Railシリーズの支柱に簡単に取り付けことができ、右開き・左開きのどちらでも使用可能です。

このゲートは、落下防止用としての要件を満たしています。目立ちやすく、ガードレールと明確に識別できるように、ハイライトカラーで塗装されています。指挟み防止のため、例えば内コーナーでの接続時などにゲートとガードレールの間にスペースを設ける**インフィルピース(隙間埋め部材)**もアクセサリとしてご用意しています。



モデル

品目 / 本製品について

色



T01-50
X-Rail self-closing swing gate

Zinc Yellow (RAL 1018)

関連製品



高さ1400 mm パネル付き

X-Rail落下防止システムは、中二階(メザニン)フロアの落下防止柵として使用できます。このシステムはX-Guardシリーズを改良したものであり、中二階の安全対策と機械ガードという二つの用途に対応可能です。

14 品目



高さ 2300 mm パネル付き

X-Rail落下防止システムは、中二階(メザニン)フロアの落下防止柵として使用できます。このシステムはX-Guardシリーズを改良したものであり、中二階の安全対策と機械ガードという二つの用途に対応可能です。

25 品目